## 第 52 回技術サロン実施報告書

開 催 日	2021年12月18日(土)
開催時間	13:00~16:00
名称	技術者・技術士を目指す女子学生・女性社会人向け懇話会 第 52 回技術サロン
主 催 者	(公社)日本技術士会男女共同参画推進委員会
開催場所	オンライン開催
行 事 概 要 (100 文字程度)	技術者・技術士を目指す女子学生や若手女性社会人のキャリア形成支援を目的として 2008 年から年 4 回開催しており、地域本部との連携も進めている。アイスブレイク、小講演(技術士制度の説明)に続き、技術者としてのキャリア形成などについて意見交換を行う。
参 加 人 数	(参加者) 学生 6 名 社会人 6 名 計 12 名 (主催者側) 委員 7 名 委員補佐 5 名 関係者 1 名 計 13 名

## 実施内容

新型コロナウィルス感染防止のためオンラインで開催した。今回も各地からの参加があった。通常より学生の参加者が多く、社会人と6名ずつ同数の参加であった。

- ■アイスブレイクおよび小講演:主催者側がお手本を示し、参加者全員が自己紹介をした。 小講演(技術士制度の説明)では、技術士の資質・能力、受験資格、女性技術士数の推移 などについての説明や委員会活動内容の紹介を行った。
- ■フリーディスカッション:3つのグループに分かれて意見交換した後に、全体で情報を共有した。現場での存在意義、説明を上手にするコツ、建設業界等の環境への対応、社会人、社外との繋がり方、マルチタスクへの対応など、仕事や社会にでてからのことに関する話題が多かった。このほか、技術士の取得計画、目指す技術士像、受験のきっかけや受験時間の使い方、モチベーションの維持、試験制度などの資格取得に関するもの、プライベート、仕事、勉強、家庭の両立、ライフイベントとの両立に関する質問・相談があった。
- ■参加者からのアンケート回答:「参加して良かった点」として、普段関わらない人との交流や同世代で技術士を目指す人がいることを知ったこと(学生)、先輩女性技術者からのアドバイスを聞けたこと、技術士のイメージが明確になり目指そうと思えたことなど、「改善すべき点」としては、参加者同士の意見交換の時間がもっとほしかった、希望者が参加できる LINE グループを作ってほしい、フリーディスカッションの時間は少し短くて良い、との意見が挙げられた。「その他、感想等」として、殆どの参加者が当サロンにおける様々な人との交流に対して貴重な時間で嬉しかったと書かれていた。また、今後の業務への取り組み方などの将来にむけて参考になった、技術士を目指したいとの感想があった。
- ■今後の課題:参加者一人ひとりの満足度を上げていく工夫を検討する。以上

## 写真

